

# 1. 2年生のかていがくしゅう

15~30ぶん(しゅくだい+べんきょう)

## ★やくそく

- ①みのまわりを かたづけてから やりましょう。
- ②てれびを けして やりましょう
- ③なにを するか、きめましょう！（おうちのひとと そうだんしてもいいよ！）
- ④じしゅがくしゅうは おうちのひとと こたえあわせを しましょう。

## ★できるようになること

- おおきなこえで よむことができる。
- 「、」「。」にきをつけて すらすらよむことができる。
- ほんよみが たのしくなる。
- たしざん ひきざんが ただしくできる。
- 2年生は 九九が すらすらいえる。
- じゅんじょよく はなしができる。
- 「て」「に」「を」「は」をただしく つかってぶんを かくことができる。
- さくぶんの かきかたを おぼえる。

<1年生>

10までのたし算、ひき算

20までのたし算、ひき算

(くり上がり、くり下がり あり)

<2年生> ひっ算

くりあがり、くりさがりのある

4けたまでのたし算、ひき算

## ★こんながくしゅうをやってみよう！

- ほんをよむ。(よんでもらう)
- ひらがな、かたかな、かんじをれんしゅうする。
- きょうかしよをうつす。
- さくぶんをかく。
- て、に、を、はをつかってみじかいぶんをつくる。
- えにつきやにつきをかく。
- しをおぼえる。
- みのまわりの きせつのもをかく。
- いきもの(こんちゅうやしよくぶつ)をかんさつする。
- ドリルなどをする。
- けいさんカードでれんしゅうする。
- もんだいをつくる。(つくってもらう)
- もんだいをとく。
- ものさしのれんしゅう。
- 1年生は10までのたしざん、ひきざんをおぼえる。
- 2年生は九九をおぼえる。
- たしざん ひきざんをする。
- きもちをこめてよむ。
- かきじゅんをたしかめる。

# 3. 4年生の家庭学習

30～60分(宿だい+勉強)

## ★約束

- ①みのまわりを かたづけてから やりましょう。
- ②テレビを けして やりましょう
- ③何を するか、決めましょう！（おうちのひとと そうだんしてもいいよ！）
- ④自主学習は 自分でまる付けをしましょう。

## ★できるようになること

- 正しいしせいとえんぴつの持ち方でていねいに書く。
- 音読の習慣をつける。気持ちをこめて読む。
- 学習した漢字の読み書きができる。
- ローマ字の読み書きができる。
- 詩やことわざを暗しょうする。
- 筆算の方法をおぼえ、ただしく計算する。
- 三角じょうぎ、分度器、コンパスを正しく使う。
- 国語じてん・漢字じてん（4年生）が使える。
- 主語・じゅつ語が分かる。
- 都道府県名（県庁所在地）が分かる。

<3年生> 筆算

4けたまでのたし算、ひき算

2けた×2けたのかけ算

2けた÷1けたのわり算(あまりあり)

<4年生> 筆算

3けた×3けたのかけ算

3けた÷2けたのわり算(あまりあり)

小数のたし算、ひき算

小数のかけ算、わり算

## ★こんな学習をやってみよう！

- 読書をする。
- 漢字練習をする。
- 教科書をうつす。
- 作文や日記を書く。
- ことわざを調べる。
- 意味調べをする。
- ローマ字をおぼえる。
- じてんや図かんで調べる。
- 地図で地名を覚える。
- 地図記号を覚える。
- 県名を漢字で覚える。(4年)
- ニュースを見て内ようを書く。
- ドリルをする。
- 文章問題をとく。
- コンパスで図形を書く。
- ものさしではかる。
- 分度器ではかる。(4年)
- 筆算(+・-・×・÷)をとく。
- わり算ができる。
- 植物や生き物をかんさつする。

# 5. 6年生の家庭学習

60~90分 (宿題+勉強)

## ★約束

- ①身の回りを片づけてから やりましょう。
- ②テレビを消して やりましょう
- ③何を するか 決めましょう！(自分に必要な学習を考えて計画しよう！)
- ④自主学習は 自分で丸付けを しましょう。

## ★できるようになること

- これまで学習した漢字の読み書きができる。
- ローマ字の読み書きができる。
- 漢字は正しい書き順で、ていねいに書くことができる。
- 小数、分数の計算が正しくできる。
- 割合・百分率の問題が解ける。
- 面積、体積、角の大きさを求めることができる。
- 比例・反比例・量の単位が分かる。
- 並び方・組み合わせ方が分かる。
- 都道府県の位置や、県庁所在地がわかる。
- 歴史上の事件や人物について説明ができる。
- 憲法や三権分立について説明できる。
- 新聞を読む習慣が身についている。
- 重要な年号を覚えている。
- 世界の主な国々の位置や首都がわかる。

<5年生>

小数×小数の筆算

小数÷小数の筆算

分数の計算(通分、約分)

倍数、約数

平均、単位量あたりの大きさ

<6年生>

分数×分数、分数÷分数

## ★こんな学習をやってみよう！

- 読書をする。
- 漢字練習をする。
- 予習・復習をする。
- 作文や日記を書く。
- 地図や地球儀で地名を覚える。
- 辞典や図かんで調べる。
- ニュースを見て内容を書く。
- ドリルや問題集をする。
- テスト勉強をする。実験の手順や結果をまとめる。
- 单元ごとに自分なりのまとめをする。
- 学習したことを元にクイズを作る。
- 新聞を読んで意見を書く。
- 歴史年表を作る。
- 実験道具の使い方をまとめる。
- 詩や俳句・短歌を暗唱する。
- 声に出して読む。
- 計算の仕方を覚える。
- 速く正確に計算する。
- 文章題を解く。
- 自然や生き物を詳しく観察する。
- 6年間の総復習をする。

# ★お家の方へのお願い★

## 1 家庭学習のねらいは？

### ①学習の習慣化

学年が進むにつれて高度になる学習内容を確実に身につけるためには、低学年のうちから毎日家庭でも机に向かう習慣を付けることが大切です。

### ②学習したことの定着・習熟

「計算」や「漢字」「音読」などを確実に身につけるためには、繰り返し練習することが大切です。また、「もっと早く正確にできるようになりたい」という習熟の意識や「もっと調べてみたい」といった意欲も家庭学習への取組でより育まれることが期待できます。

### ③自分で学ぼうとする意欲の育成

学校で学んだことをきっかけに、「できた」「楽しかった」という思いを子どもたちは抱きます。家庭学習に取り組むことで、そういう「学ぶ喜び」がより蓄積され、次への学びの意欲につながります。

## 2 学習を支える基礎は 規則正しい生活習慣です！

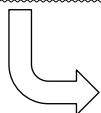
### ①早寝・早起きを習慣化させましょう。→目覚めスッキリ！授業の集中力アップ！

「生活の乱れは心の乱れ」忘れ物の多さ、やる気のなさとなります。規則正しい生活を送ることにより、「やる気、本気、根気」が育まれます。

### ②朝食をしっかりとりませしょう。→体と脳のエネルギー

### ③家の手伝いを進んでやらせましょう。→家族の一員という自覚、責任感

○家の人が、自分のことを気にかけてくれていると思っている子どもの方が、正答率が高い！



- ・お子さんが学習したことにできるだけ目を通し、声をかけてあげてください。
- ・お子さんがやりとげられるよう、声をかけ、はげましてあげてください。
- ・学校の話にじっくり耳をかたむけてあげてください。

低学年では	中学年では	高学年では
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習するときは、できるだけ近くで見えあげられるといいですね。</li> <li>○学習中は、テレビを消して、あげましょう。</li> <li>○鉛筆の持ち方や姿勢にも声をかけてあげてください。</li> <li>○少しずつ、自分で時間割や学習用具をそろえられたらほめてあげてください。</li> <li>○どうしても勉強に飽きてしまうときは、読書や折り紙等をして必ず机に向かう習慣をつけましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あたたかい助言や励ましをお願いします。</li> <li>○自分から自主的に学習する習慣がつくよう、お家でのリズムができるといいですね。</li> <li>○ときがわ町の文化や産業、生き物の観察などにも興味が広がるといいですね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家族の言葉かけで、興味や関心が高まります。</li> <li>○生活のリズムを整え、計画的にできるよう配慮ください。</li> <li>○「やればできる」という気持ちと、学ぶ楽しさ、分かる喜びを味わえるようお願いします。</li> </ul>

やる気アップの近道は・・・？  
**温かいはげまし** や  
**ねぎらいの言葉** だそうです！  
 応援、よろしくお願ひします！